

すいた市民しんぶん

2013.11 NOVEMBER vol.30



イズミヤ千里丘店

画・高宮良子

すいた **今昔** 賑わうイズミヤ千里店。その近隣には地元商店街。スーパーと商店街がこれからも共存共栄しますように。

CONTENTS

**1千万円程度の工事が2千万円超に
吹田市の太陽光パネル設置工事の疑惑** 2

すいた市民しんぶん 対談

なぜ急ぐのか 保育園の民営化 4

**井上市長 この「100万円」どうしたの
またもや疑惑が 「吹田市長団体 架空支出」問題** 7

最新
アフガン
レポート

テロとの戦いが始まって12年

いまだ続く殺しあい

犠牲の一方で
復興支援金に群がる大企業

12

なぜ?ならいは? 「太陽の塔」を背に自衛隊がパトリオット3の展開訓練 8

万博公園エキスポランド跡地に 巨大ショッピング&エンターテイメント施設!? 9

吹田溺愛主義②

むかし、千里に遊園地があった? 10

新山 ひろし

被災地のバッセン③

駅南バッティングセンター 茨城県水戸市

14

いわみせいじのヨコシマ日記⑩

15

この新聞は定期的に発行し、吹田市民のみならず皆さまにお届けしています。

千 里丘のイズミヤがオープンしたのは、1976年(昭和51)のこと。70年代前半、空前のポウリングブームが訪れた。実はこの場所は、「ピクトリアレーン」というポウリング場だった。ブームは急速にしぼんでいき、全国各地のポウリング場が、スーパーやパチンコ店に変貌していった。イズミヤ千里丘店は2000年にリニューアルオープンし、現在の姿となった。

最近では大型スーパーができる、周辺商店街はさびれていく場合が多いが、ここは、小売店が何店舗か軒を連ね、平日も活況を呈している。大型店と商店街の共存共栄は、なかなか難しいことだろうが、何とかこのにぎわいを保ってほしいものだ。